

A large, stylized graphic of an eye in shades of brown and black, looking towards the right. The eye is composed of several overlapping curved shapes, with a white pupil and a dark iris. The background is a solid dark brown color.

WE LEAGUE

PROFILE BOOK

公益社団法人 日本女子プロサッカーリーグ

Japan Women's Empowerment
Professional Football League

©WE LEAGUE
2026年3月発行

WOMEN EMPOWERMENT LEAGUE

わたしたちみんな「WE」が主人公として活躍する社会を目指して

理念

女子サッカー・スポーツを通じて、
夢や生き方の多様性にあふれ、
一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する。

ビジョン

世界一の女子サッカーを。
世界一アクティブな女性コミュニティへ。
世界一のリーグ価値を。

credo

WE PROMISE

- ・私たちは、自由に夢や憧れを抱ける未来をつくる。
 - ・私たちは、共にワクワクする未来をつくる。
 - ・私たちは、互いを尊重し、愛でつなげる未来をつくる。
- みんなが主人公になるためにプレーする。

WE LEAGUE

● 設立の意義

- 1 日本の女性活躍社会を牽引する。
- 2 日本に「女性プロスポーツ」を根付かせる。
- 3 日本の女子サッカーの発展に貢献する。
- 4 なでしこジャパンを再び世界一にする。

● 名称とロゴ

WEリーグはWomen Empowerment Leagueの略称です。この名称には日本に「女子プロサッカー選手」という職業が確立され、リーグを核に関わるわたしたちみんな(WE)が主人公として活躍する社会を目指す、という思いが込められています。

WE LEAGUE

ブランドモチーフの「●」(ドット)は、「サッカーの躍動感」「新たなつながり」「これからの日本」を表しています。

About WE LEAGUE

■法人概要

- 法人名称 公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ
(英語表記) Japan Women's Empowerment Professional Football League
- 略称 WEリーグ (英語表記) WE LEAGUE
- 設立日 2020年7月1日
- 事業年度 7月1日～6月30日
- 所在地 東京都文京区後楽1丁目4-18
トヨタ東京ビル4F

- 理事長 野々村 芳和
- 社員総会

【WEリーグ会員】

- 株式会社マイナビフットボールクラブ
- 浦和レッドダイヤモンズ株式会社
- RB大宮株式会社
- 株式会社エルフェンススポーツクラブ
- ジェフユナイテッド株式会社
- 東京ヴェルディ株式会社
- 株式会社ノジマステラスポーツクラブ
- 株式会社長野パルセイロ・アシレッククラブ
- 株式会社新潟レディーズフットボールクラブ
- 株式会社セレッソ大阪
- アイナックフットボールクラブ株式会社
- 株式会社サンフレッチェ広島

【特別会員】

- 公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ
チェア 野々村 芳和

- 理事会 ※2026年2月現在
- 【理事長】 野々村 芳和
- 【副理事長】 宮本 恒靖
- 【専務理事】 安達 健
- 【理事】 海堀 あゆみ、窪田 慎二、村松 邦子、大滝 麻未、森本 謙二、山本 英明
- 【監事】 大塚 則子、福田 雅

■主な活動

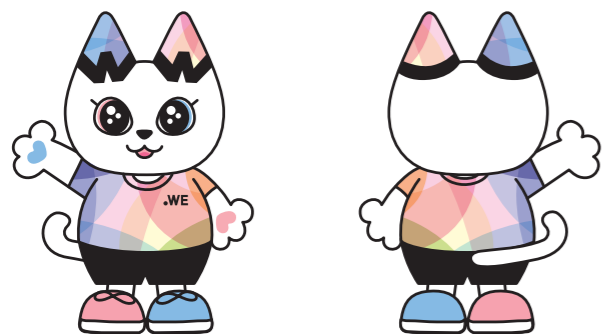
- ① 女子プロサッカーの試合の主催
- ② 公式記録の作成、管理及び運用
公式試合、公式行事の記録や映像・静止画像の作成・収録、保管、管理及び販売ならびに選手肖像権等の管理
- ③ 女子プロサッカーに関する諸規約の制定
- ④ 女子プロサッカーの選手、監督及び審判等の養成、資格認定及び登録
- ⑤ 放送等を通じた女子プロサッカーの試合の広報普及
- ⑥ サッカー及びサッカー技術に関する調査、研究及び指導
- ⑦ サッカーに関する国際的な交流及び事業の実施
- ⑧ サッカーをはじめとするスポーツの振興及び援助
- ⑨ 機関紙の発行等を通じた女子サッカーに関する広報普及
- ⑩ 女性活躍推進をはじめとする社会課題に関するイベントや研修の実施
- ⑪ その他目的を達成するために必要な事業
女子プロサッカーに関するパートナー、及びサプライヤーとのリレーション構築等

■提携・パートナーシップ

WEリーグはイングランドサッカー協会と日本サッカー協会（JFA）との三者間でパートナーシップ協定を締結。また、スペインのプロフェッショナルサッカーリーグ「ラ・リーガ」と一般社団法人日本女子サッカーリーグ（なでしこリーグ）の三者間でもパートナーシップ協定を締結。女子サッカーのさらなる展開に向けて各国と知識や経験を共有し、様々な交流を図っています。

■WEリーグ公式マスコット「ウィーナ」

WEリーグのマスコット「ウィーナ」。WEリーグのウィー、勝者を意味するwinnerをイメージし「ウィーナ」と命名されました。スタジアムの歓声を希望の力に変えて、チームやサポーターに幸運をもたらす存在で、天真爛漫。天性のムードメーカーとして人々を魅了し、笑顔と元気を与えています。



■理念とビジョン

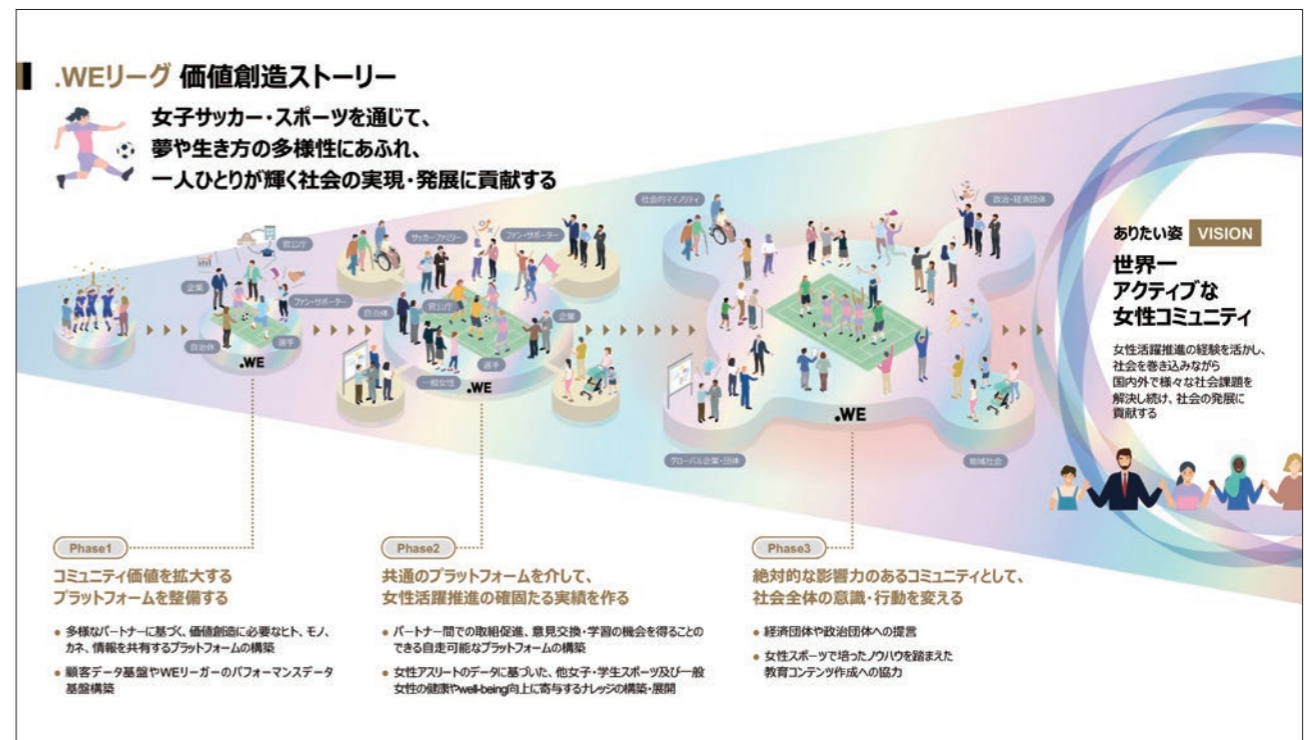
WEリーグは、「女子サッカー・スポーツを通じて、夢や生き方の多様性にあふれ、一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する」ことを理念に掲げています。この理念は、3つのビジョンによって支えられています。サッカー事業は「世界一の女子サッカー」を、社会事業は「世界一の女性コミュニティ」を目指し、その両輪を支える事業基盤を整え「世界一のリーグ価値」を生み出していくという構図です。

サッカー事業では、リーグ戦の開催を通して、日本女子サッカー界の環境整備や選手の育成・強化などに取り組み、サッカーを男女ともに楽しめる競技スポーツへと発展させていきます。また、社会事業では、スポーツの枠を超えた様々なステークホルダーとともにコミュニティを形成し、社会課題の解決に向けてアクションを起こしています。それぞれのクラブや選手たちも理念の推進に向けた意思表明を行っており、リーグ一体となって活動していきます。



■価値創造ストーリー

WEリーグが掲げるパーパスを起点に、どのようなフェーズを経て最終的に「世界一アクティブな女性コミュニティ」を生み出すのかを、一枚の絵で直感的に示す構図図。



沿革

2019年 7月 11日	JFA理事会が、「女子サッカープロリーグ設立構想」「女子新リーグ設立準備室の設置」を承認
9月 12日	女子新リーグ設立準備室およびアドバイザー委員会のメンバーが決定 室長に、佐々木則夫氏（JFA理事、元日本女子代表監督）が就任
2020年 6月 3日	日本サッカー協会（JFA）が日本初の女子プロサッカーリーグ創設を発表 名称は「WEリーグ（Women Empowerment League）」
7月 1日	一般社団法人日本女子プロサッカーリーグ 設立
9日	岡島喜久子氏の代表理事就任を決議、初代チェアに就任
31日	2021年秋の開幕に向けたWEリーグの入会申請を締め切り、17団体の入会申請を受理
10月 15日	WEリーグ理事会にて、下記11クラブの入会申請を承認し、オンラインでWEリーグ参入クラブ発表記者会見を開催 ●マイナビ仙台レディース ●浦和レッドダイヤモンズレディース ●大宮アルディージャ ●ちふれASエルフェン埼玉 ●ジェフユナイテッド市原・千葉レディース ●日テレ・東京ヴェルディベレーザ ●ノジマステラ神奈川相模原 ●AC長野パルセイロ・レディース ●アルビレックス新潟レディース ●INAC神戸レオネッサ ●サンフレッチェ広島FC
2021年 3月 8日	国際女性デーに合わせて、11クラブの選手代表者が集まり credo（行動規範）開発をスタート
4月 24日	2021 WEリーグ プレシーズンマッチ 開幕 90分間（前後半各45分）の試合を行い、勝敗が決しない場合は引き分けとし、最終順位を決定しない全6節、22試合を開催
6月 9日	国際協力機構（JICA）、JFA、Jリーグ、WEリーグが、サッカーを通じた開発途上地域の発展に向けて連携協定を締結
19日	2021 WEリーグ プレシーズンマッチ全日程が終了
7月	法人格を一般社団法人から、公益社団法人に移行
5日	WEリーグタイトルパートナー、ブロードキャスティングパートナー発表記者会見開催 株式会社ウェブシャーク（現：株式会社Yogibo）とタイトルパートナー契約を締結 大会名称が「Yogibo WEリーグ」に決定 DAZNでの「Yogibo WEリーグ」全試合配信を発表
8月 25日	WEリーガーレド（行動規範）を制定
30日	WEリーグアンセム「WE PROMISE」を発表 作曲はTUBEのギタリストとして活躍、数々のヒット曲を手がけてきた春畑道哉氏
9月 6日	Yogibo WEリーグ開幕プレスカンファレンスをオンラインで開催 社会事業「WE ACTION」を発表 キックオフミーティングをオンラインで開催
12日	2021-22 Yogibo WEリーグ 開幕
2022年 2月 26日	WEリーグ優勝トロフィー「Women Empowerment Trophy」が完成 制作は菅原工芸硝子
27日	皇后杯 JFA 第43回全日本女子サッカー選手権大会は決勝でジェフユナイテッド市原・千葉レディースに勝利した三菱重工浦和レッズレディースが優勝
4月 20日	ラ・リーガ（スペインのプロフェッショナルサッカーリーグ）、なでしこリーグと3者間でパートナーシップ協定を締結
5月 8日	INAC神戸レオネッサが2021-22 Yogibo WEリーグ優勝
22日	2021-22 Yogibo WEリーグ 終了
6月 7日	2021-22 Yogibo WEリーグアウォーズを開催 最優秀選手賞は山下杏也加選手（INAC神戸レオネッサ）
16日	「令和3年度JOCスポーツ賞女性スポーツ賞」を受賞
8月 20日	2022-23 WEリーグカップ 開幕
9月 14日	2023-24シーズンよりセレッソ大阪堺レディースのWEリーグ参入が決定
29日	第二代 WEリーグチェア（理事長）に高田春奈氏が就任
10月 1日	2022-23 WEリーグカップ決勝～EMPOWERMENT MATCH～（浦和 3（4 PK 2）3 東京NB@味Wi西/入場者数3,546人） 三菱重工浦和レッズレディースが優勝
11月 28日	日本サッカー協会とともにイングランドサッカー協会とパートナーシップ協定を締結
2023年 1月 28日	皇后杯 JFA 第44回全日本女子サッカー選手権大会は決勝でINAC神戸レオネッサに勝利した日テレ・東京ヴェルディベレーザが優勝
2月 24日	セレッソ大阪堺レディースが4月1日より「セレッソ大阪ヤンマーレディース」として活動することが決定
6月 3日	2022-23 Yogibo WEリーグ 三菱重工浦和レッズレディースが優勝
10日	2022-23 Yogibo WEリーグ 終了



[2020年7月9日] 初代チェアに岡島喜久子氏が就任



[2021年9月12日] 2021-22 Yogibo WEリーグが開幕



[2022年6月7日] 初代MVPは山下杏也加選手に



[2022年9月29日]
第二代チェアに高田春奈氏が就任



2023-24シーズンより
セレッソ大阪堺レディースのWEリーグ
参入が決定

2023年 6月 12日	2022-23 Yogibo WEリーグアウォーズを開催 最優秀選手賞は安藤梢選手（三菱重工浦和レッズレディース）
26日	渋谷区連携協定に調印
8月 26日	2023-24 WEリーグカップ 開幕
9月 12日	WEリーグ公式マスコット「ウィーナ」誕生
10月 14日	2023-24 WEリーグカップ決勝（広島 0（4 PK 2）0 新潟L@等々力/入場者数6,261人） サンフレッチェ広島レジーナが優勝
28日	情報発信拠点「Home of .WE」を渋谷にオープン
11月 6日	AFC Women's Club Championship 2023 - Invitational Tournament 開幕
	2023-24 WEリーグキックオフカンファレンス 開催
	2023-24 WEリーグ 開幕
	第1回「WE DIALOG」開催
2024年 1月 27日	皇后杯 JFA 第45回全日本女子サッカー選手権大会は、決勝で三菱重工浦和レッズレディースに勝利したINAC神戸レオネッサが優勝
2月 10日	「ALL WE ACTION DAY」を初開催 ソーシャルインパクトパートナーであるKPMGコンサルティング株式会社と協働で策定した「価値創造ストーリー」を発表
5月 10日	AFC Women's Club Championship 2023 - Invitational Tournamentで三菱重工浦和レッズレディースが優勝
12日	2023-24 WEリーグ、三菱重工浦和レッズレディースが優勝
25日	2023-24 WEリーグ 終了
6月 7日	2023-24 WEリーグアウォーズ 開催 最優秀選手賞は清家貴子選手（三菱重工浦和レッズレディース）
7月 11日	SOMPOホールディングスとタイトルパートナー契約の締結を発表 大会名称が「SOMPO WE リーグ」に決定
18日	クラシエ株式会社と2024-25 WEリーグカップタイトルパートナー契約の締結を発表 大会名称が「2024-25 WEリーグ クラシエカップ」に決定
8月 25日	AFC女子チャンピオンズリーグ2024/25グループステージ 開幕 三菱重工浦和レッズレディースが出場
26日	2024-25 WEリーグキックオフカンファレンス 開催
31日	2024-25 WEリーグ クラシエカップ 開幕
9月 14日	2024-25 SOMPO WEリーグ 開幕
26日	第三代WEリーグチェア（理事長）にJリーグチェアマンも務める野々村芳和氏が就任 副理事長には日本サッカー協会の宮本恒靖氏が就任
12月 29日	2023-24 WEリーグ クラシエカップ決勝（広島 1-0 神戸@国立/入場者数21,524人） サンフレッチェ広島レジーナが優勝、2連覇を達成 WEリーグ公式戦での最多入場者数記録を21,524人に更新
2025年 1月 25日	皇后杯 JFA 第46回全日本女子サッカー選手権大会は、決勝でアルビレックス新潟レディースに勝利した三菱重工浦和レッズレディースが優勝
2月 1日	2024-25 ALL WE ACTION DAY 開催
13日	スペインプロリーグ「ラ・リーガ」とのパートナーシップ協定を更新
3月 8日	2024-25 SOMPO WEリーグ第13節サンフレッチェ広島レジーナが「自由すぎる女王の大祭典」と題したイベントを開催 WEリーグクラブとしては最高の入場者数20,156人を達成
30日	情報発信拠点「Home of .WE」を閉店
5月 6日	2024-25 SOMPO WEリーグ第20節 ジェフ千葉レディースvs. 大宮アルディージャVENTUS（12時キックオフ/国立競技場）の試合において、WEリーグ公式戦（リーグ戦・カップ戦含む）における最多入場者数20,605人を達成
17日	2024-25 SOMPO WEリーグ 終了 日テレ・東京ヴェルディベレーザが優勝
19日	2024-25 WEリーグアウォーズを開催 最優秀選手賞は山本柚月選手（日テレ・東京ヴェルディベレーザ）
8月 4日	2025/26 WEリーグ キックオフカンファレンスを開催
9日	2025/26 SOMPO WEリーグ 開幕
17日	2025/26 SOMPO WEリーグの開幕期（第1節：8月9日、8月10日、第2節：8月16日、8月17日）において、34,044人と最多入場者数を更新
9月 4日	World Football Summitにて「Female Leader Award for Leading Women in Sport」を受賞
10月 25日	2025/26 WEリーグ クラシエカップ 開幕
11月 9日	AFC女子チャンピオンズリーグ 2025/26グループステージ 開幕 日テレ・東京ヴェルディベレーザが出場
2026年 1月 1日	元日に国立競技場で開催された皇后杯 JFA 第47回全日本女子サッカー選手権大会決勝で INAC神戸レオネッサに勝利したサンフレッチェ広島レジーナが皇后杯初優勝を飾った



[2023年6月12日]
2022-23 Yogibo WEリーグアウォーズを開催
最優秀選手賞は安藤梢選手
（三菱重工浦和レッズレディース）



[2023年9月12日]
WEリーグ公式マスコット「ウィーナ」が誕生



[2024年5月10日]
AFC Women's Club Championship
2023 Invitational Tournamentで
三菱重工浦和レッズレディースが優勝



[2024年6月7日]
2023-24 WEリーグアウォーズ 開催
最優秀選手賞は清家貴子選手
（三菱重工浦和レッズレディース）



[2024年9月26日]
第三代チェアに野々村芳和氏が就任



[2025年3月8日] 2024-25 SOMPO WEリーグ第13節サンフレッチェ広島レジーナが「自由すぎる女王の大祭典」と題したイベントを開催
WEリーグクラブとしては最高の入場者数20,156人を達成



[2025年5月6日]
ジェフ千葉レディースがリーグとの共催
でWEリーグ公式戦最多入場者数を更新

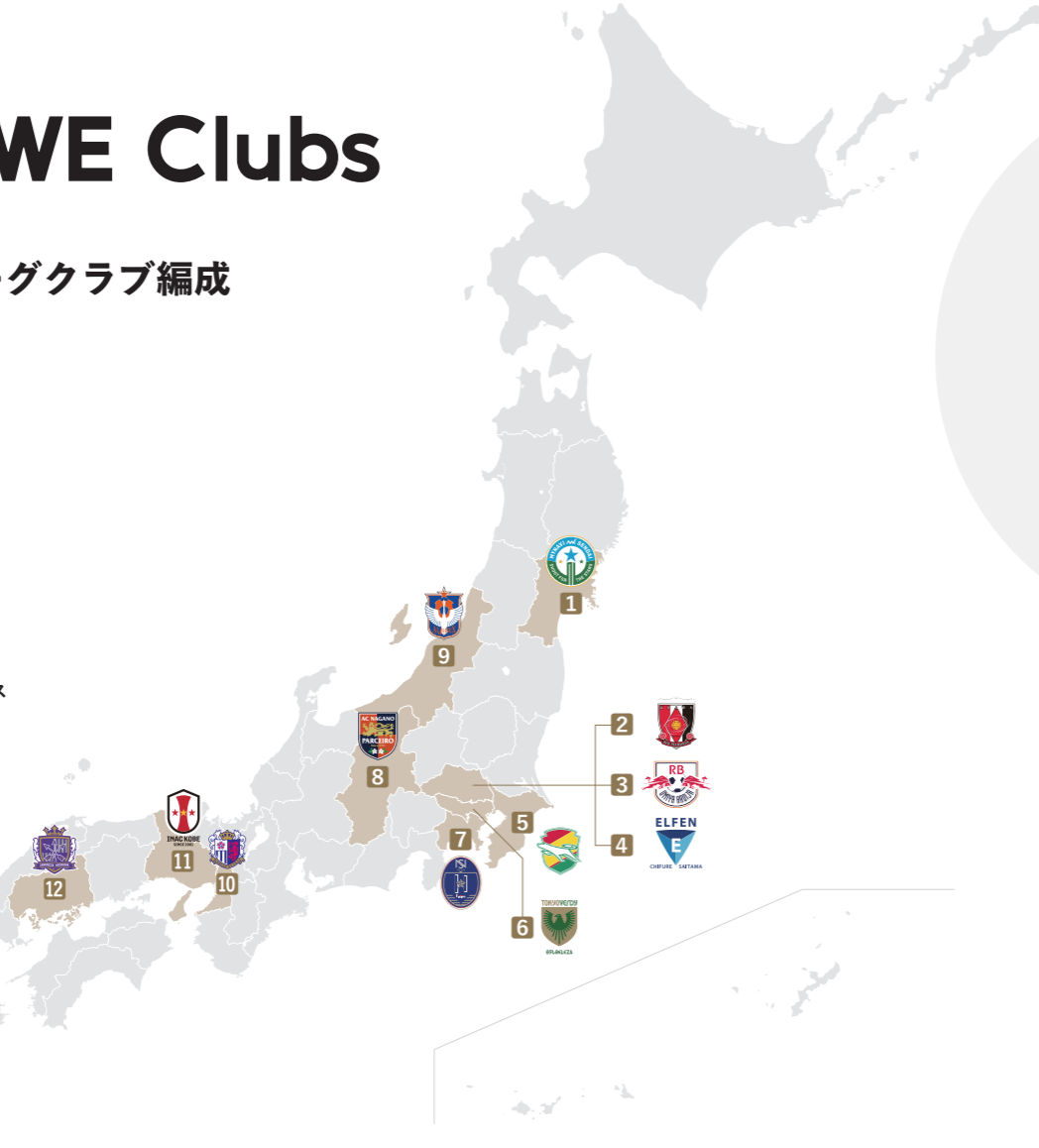
[2025年5月19日]
2024-25 WEリーグアウォーズを開催
最優秀選手賞は山本柚月選手
（日テレ・東京ヴェルディベレーザ）

About WE Clubs

2025/26 WEリーグクラブ編成

WEクラブ一覧

- 1 マイナビ仙台
- 2 三菱重工浦和レッズレディース
- 3 RB大宮アルディージャWOMEN
- 4 ちふれASエルフェン埼玉
- 5 ジェフ千葉レディース
- 6 日テレ・東京ヴェルディベレーザ
- 7 ノジマステラ神奈川相模原
- 8 AC長野パルセイロ・レディース
- 9 アルビレックス新潟レディース
- 10 セレッソ大阪ヤンマーレディース
- 11 INAC神戸レオネッサ
- 12 サンフレッチェ広島レジーナ



ジェフ千葉レディース

- 1千葉L
- 2フクダ電子アリーナ/ゼットエーオリプスタジアム
- 3千葉県市原市、千葉市
- 4ジェフユナイテッド株式会社
- 5取締役 高橋 薫
- 61992年

7 地域のママさんの要望で活動を始めた女子チームをJリーグ開幕に伴い、ジェフユナイテッドの下部組織にして1992年に発足しました。2000年に日本女子サッカーリーグ参戦。2009年に1部昇格。なでしこリーグカップ優勝1回。WEリーグには初年度より加盟しました。中1からミセスまで約100名を擁するレディース部門のトップチーム、千葉県唯一のプロクラブとして、千葉県女子サッカーの普及発展に寄与するとともに、社会で活躍する女性の育成にも力を入れています。地域の皆様に元氣、楽しみ、幸せを感じていただけるクラブを目指します。



日テレ・東京ヴェルディベレーザ

- 1東京NB
- 2味の素フィールド西が丘
- 3東京都北区、板橋区、稲城市、日野市、多摩市、立川市
- 4東京ヴェルディ株式会社
- 5代表取締役副社長 森本 譲二
- 61981年

7 1981年、読売サッカークラブの女子チームとして創設しました。2000年度より日テレ・ベレーザ、2020シーズンより、日テレ・東京ヴェルディベレーザに名称を変更しました。『ベレーザ』とはポルトガル語で『美人』を意味します。これまで国内リーグ優勝17回、皇后杯(全日本女子選手権)優勝16回、国内リーグカップ優勝6回のタイトルを獲得しました。トップチーム登録選手の大半を輩出している育成組織である『メニエナ』は、現在中学1年生から高校3年生までが所属しており、トップチームへの昇格とともに世界に通じる選手の育成を目指しています。



ノジマステラ神奈川相模原

- 1N相模原
- 2相模原ギオンスタジアム
- 3神奈川県、相模原市、座間市、綾瀬市、海老名市
- 4株式会社ノジマステラスポーツクラブ
- 5代表取締役社長 馬場 正臣
- 62012年

7 2012年2月、株式会社ノジマの女子サッカー部として発足しました。神奈川県初のなでしこリーグ1部昇格チームとなり、2017年には第39回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会で準優勝。2018年にはなでしこリーグ1部で3位入賞しました。現在は、2021年に発足した日本初の女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」に参戦しています。県内唯一の女子プロサッカークラブとして、「輝く」シンボル=STELLA(イタリア語で「星」)を目指します。



AC長野パルセイロ・レディース

- 1AC長野
- 2長野Uスタジアム
- 3長野県長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、信濃町、小川村、飯綱町、栄村、佐久市
- 4株式会社長野パルセイロ・アスレチッククラブ
- 5代表取締役社長 澁谷 泰宏
- 62010年

7 チームの前身は大原学園JasRA女子サッカークラブです。2009年シーズン終了後に、AC長野パルセイロの女子チームとして移管され、AC長野パルセイロ・レディースが誕生しました。主な戦績は、2015年なでしこリーグ2部優勝。2016年なでしこリーグ1部3位。国内屈指のサッカー専用スタジアムである「長野Uスタジアム」をホームスタジアムとし、なでしこリーグで高い集客実績を誇ります。また、下部組織から代表候補選手を輩出する成果が出始めており、北信越地域の少女に夢と希望を届け、地域・日本の女子サッカーの普及発展に貢献することを目指しています。スタジアムにご来場いただいた皆様、地域の皆様に対し、懸命に戦っている姿をお見せし、勇気と元氣の源、夢や希望をお届けしたいと思います。



マイナビ仙台

- 1マイ仙台
- 2ユアテックスタジアム仙台
- 3宮城県仙台市
- 4株式会社マイナビフットボールクラブ
- 5代表取締役社長執行役員 篠田和昭
- 62021年

7 東日本大震災により休部した東京電力女子サッカー部マリーゼが移管し、2012年ベガルタ仙台レディースが発足しました。2017年に株式会社マイナビとタイトルパートナー契約を締結しマイナビベガルタ仙台レディースとなりました。2020年10月にWEリーグへの参入が正式決定。2021-22シーズンからは「マイナビ仙台」とクラブ名を改め、活動をスタートしました。また、クラブコンセプトを「日本でいちばん、"ひと"が育つクラブへ」を合言葉に、クラブにかかわる一人ひとりが、女子プロサッカー選手というキャリアパスを切り拓く先駆者であるという自覚を持ち、サッカーを通じて人間性を育みながら、成長を追求し続けていきます。



三菱重工浦和レッズレディース

- 1浦和
- 2浦和駒場スタジアム
- 3埼玉県さいたま市
- 4浦和レッドダイヤモンズ株式会社
- 5代表取締役社長 田口 誠
- 62005年

7 1980年に誕生した「本太レディース」、1998年に派生した「浦和レイナス」(後にさいたまレイナス)を引き継ぐ形で2005年に「浦和レッドダイヤモンズレディース」が発足しました。2009年、2014年、2020年となでしこリーグ優勝3回。2021年3月に「三菱重工浦和レッズレディース」へ呼称を変更しました。WEリーグに参入後は2022-23、2023-24シーズンで連覇しました。「健康で活力のある「スポーツのまち さいたま」を推進するさいたま市にあって、プロ化した三菱重工浦和レッズレディースは「みる」スポーツの担い手としてこれまで以上の役割を果たし、地域を超え日本の女子サッカーの発展、さらにはWEリーグを目指す女性活躍社会の実現に寄与していきたいと考えています。



RB大宮アルディージャWOMEN

- 1大宮
- 2NACK5スタジアム大宮
- 3埼玉県さいたま市
- 4RB大宮株式会社
- 5代表取締役社長兼CEO マーク オブリー(Mark Aubrey)
- 62021年

7 1969年に結成された「電電関東サッカー部」が母体となり、1998年に大宮アルディージャが発足しました。「スポーツを通じて夢と感動をわかち合える、より良い地域社会の実現に貢献します。」という理念のもと、地域の発展に貢献できるよう活動を続けています。2021年、より一層「社会貢献・地域貢献できるクラブ」となるために、新たに女子チーム「大宮アルディージャ VENTUS」を設立しました。2024年10月よりレッドブルサッカーネットワークの一員となり、地域の皆さまとともに強く魅力のあるクラブへの成長・発展を目指してまいります。



ちふれASエルフェン埼玉

- 1EL埼玉
- 2熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
- 3埼玉県狭山市、飯能市、日高市、熊谷市
- 4株式会社エルフェンスポーツクラブ
- 5代表取締役社長 鈴木 康之
- 62016年

7 1985年に狭山市で「アゼリアFC」地域の少女チームとして発足し、長い間女子サッカーの普及と発展に取り組んできました。地域の皆様から多大なるご支援を受け、日本の女子サッカーの新たな歴史を刻む一員として、地域の皆さまと共にWEリーグの理念に沿って女子サッカーの発展と女性活躍社会に貢献することを目指しています。クラブの拠点エリアである狭山市、飯能市、日高市、熊谷市とはホームタウン協定、歳市とはサポーターネットワークの一員となり、埼玉県からも女子サッカーに特化したクラブとして、力強い協力を賜り活動を進めています。ちふれASエルフェン埼玉は、このような女性アスリートの可能性を信じ、更なる成長を支えてくださる皆さまと共に、性別や年齢を超えたより多くの皆様が、女子サッカーというスポーツを通じて、感動や夢を感じていただけることを目的に、活動を行っています。



アルビレックス新潟レディース

- 1新潟L
- 2デンカビッグスワンスタジアム、新潟市陸上競技場
- 3新潟県、新潟市、新発田市、聖籠町
- 4株式会社新潟レディースフットボールクラブ
- 5代表取締役社長 山本 英明
- 62002年

7 Jリーグ・アルビレックス新潟の女子チームとして2002年に創設しました。2006年からなでしこリーグ1部へ昇格して以降、トップカテゴリーで戦い続けています。皇后杯準優勝4回。2019年には、株式会社アルビレックス新潟レディースとして分社独立し、2021年からWEリーグに加盟しました。女子サッカー界の頂点を目指すだけでなく、社会人としても新潟へ貢献できる人材を育成・輩出することとともに、地域活動や企業訪問を通してアルビファミリの輪を広げていくことを目指します。



セレッソ大阪ヤンマーレディース

- 1C大阪
- 2YANMAR HANASAKA STADIUM
- 3大阪府大阪市、堺市
- 4株式会社セレッソ大阪
- 5代表取締役社長 日置 貴之
- 62010年

7 2010年にセレッソ大阪レディースU-15が発足。1期生16名で活動開始。2013年にチャレンジリーグへの参戦に合わせてセレッソ大阪堺レディースに改称。2013年からなでしこリーグ1部に加盟し活動。2023-24シーズンよりセレッソ大阪ヤンマーレディースに改称しWEリーグに加盟。セレッソ大阪の下部組織から育てた選手を中心にチームを構成しています。



INAC神戸レオネッサ

- 1神戸
- 2ノエビアスタジアム神戸
- 3兵庫県神戸市
- 4アイナックフットボールクラブ株式会社
- 5取締役 瀧川 豊史
- 62001年

7 2001年4月に神戸で誕生し、2005年にLリーグ参入1年で1部へ昇格しました。2010年に全日本女子サッカー選手権大会(現:皇后杯)にて初のタイトルを獲得し、2011年に念願のリーグ初優勝を達成しました。「神戸から世界へ」をコンセプトに世界で闘える選手の輩出、また女子サッカーのさらなる飛躍を目指し日々取り組んでいます。



サンフレッチェ広島レジーナ

- 1広島
- 2エディオンピースウイング広島
- 3広島県広島市
- 4株式会社サンフレッチェ広島
- 5常務取締役 定本 晴路
- 62021年

7 サンフレッチェ広島では、一般社団法人日本女子プロサッカーリーグが設立する「WEリーグ(Women Empowerment League)」の理念に賛同し、ここ広島から「女性の社会進出・男女の平等」を発信していくために、参入申請を行い、2020年10月、WEリーグから承認いただきました。サンフレッチェ広島レジーナは、クラブ理念「サッカー事業を通じて夢と感動を共有し地域に貢献する」に基づき、サッカーを通じて女性活躍社会のシンボルとして活動し、競技に臨んでいく姿を見せることで地域の皆さまに勇気を与えられる存在になることを目指します。

【凡例】 ①略称 ②ホームスタジアム ③ホームタウン ④法人名 ⑤実行委員 ⑥チーム創設年 ⑦クラブの変遷

About Football

世界一の女子プロサッカーリーグを目指して

■年間スケジュールについて（概略）

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
2025/26 SOMPO WEリーグ		8/9 開幕 [第1節～第22節] 2025/8/9(土)～2026/5/16(土)						2/14 再開 5月 閉幕					
2025/26 WEリーグ クラシエカップ				10/25 開幕 <グループステージ> 2025/10/25(土)～2026/3/22(日)				2/28 再開 準決勝 4/29 決勝 (3/4/12(日) @4/18(土)・19(日))				WEリーグ アウォーズ 6月開催	
AFC女子チャンピオンズリーグ(AWCL) グループステージ				11/9 開幕				AWCLノックアウトステージ 準々決勝 3/28(土) 3/29(日) 準決勝・決勝 5/20(水)～5/23(土)					
女子サッカー 日本代表	AFC女子アジアカップ2次予選 6/23(月)～7/7(月)			国際親善試合 10/24(金) 10/29(水)				AFC女子アジアカップオーストラリア2026 3/4(水)～3/10(火)					
U-19/U-17 日本代表	東アジアE-1サッカー選手権2025決勝大会 韓国 7/9(水) 7/13(日) 7/16(水)			MS&ADカップ2025 11/29(土)				AFC U20女子アジアカップタイ2026 4/2(木)～4/18(土)					
	AFC U20女子アジアカップタイ2026予選 8/6(水) 8/8(金) 8/10(日)			FIFA U-17女子ワールドカップモロッコ2025 10/19(日) 10/23(木) 10/26(日)				AFC U17 女子アジアカップ中国2026 4/30(木)～5/17(日)					
	U-17 国際親善試合 (アメリカ)			U16 モンテキュー国際大会 3/28(土)～4/5(日)									

■選手について

●女子プロサッカー選手契約制度

JFAは、WEリーグ設立に伴い、女子プロリーグや選手に対応するために「女子プロサッカー選手の契約、登録及び移籍に関する規則」を新設。本規則は、男子同様に統一契約制度（プロA～C契約に基づく制度）が設けられたほか、クラブでの育成促進を目的にトレーニング補償金制度が導入されました。

また、女性特有のライフイベントに関して、産前産後休業の取得や期間中の報酬（契約に定められた金額の2/3）の保証、妊娠・出産を理由にした契約解除は認められないことなどが明記されている他、2025年には月経に関連する健康状態を理由としてトレーニング又は試合へ参加しない権利も制定されています。

■審判員について

●女性審判員で試合を運営

WEリーグでは女子1級、1級の資格を持つ女性審判員を中心に試合を運営しています。JFAは2008年より審判員やインストラクターの国際経験を積むため、海外のサッカー協会や連盟と審判交流プログラムを提携し、国際交流や国際経験の機会創出に注力しています。WEリーグでも審判交流プログラムを毎年実施しています。

■AFC女子チャンピオンズリーグについて

アジア各国リーグの優勝クラブがアジアチャンピオンを目指して戦う大会で、優勝チームにはFIFAの世界大会の出場権が与えられます。

WEリーグの優勝クラブはグループステージから登場。4チームが3グループにわかれ、各グループ上位2チームおよび3位のうち成績上位2チームの計8チームが準々決勝に進出します。



■皇后杯について

女子サッカーの日本一を決める皇后杯JFA全日本女子サッカー選手権大会。

WEリーグのほか、なでしこリーグ、地域代表など全48チームが出場し、トーナメント形式で優勝を争います。

■リーグ戦について

●大会名称	2025/26 SOMPO WEリーグ [英語表記:SOMPO WE LEAGUE]
●主催	公益財団法人日本サッカー協会 公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ
●試合会場	原則ホームチームのスタジアム
●参加チーム数	12チーム
●大会方式	ホーム&アウェイ方式による 2回戦総当たりリーグ戦
●試合数	132試合(全22節)
●開催概要	90分間(前後半各45分)の試合を行い、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
・勝点	勝利：3点、引き分け：1点、敗戦：0点
・年間順位の決定	リーグ戦が終了した時点で、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。 ただし、勝点が同じ場合は、以下の順によって順位を決定する。 1. 得失点差 2. 総得点数 3. 当該チーム間の対戦成績 (イ：勝点、ロ：得失点差、ハ：総得点数) 4. 反則ポイント 5. 抽選 ※抽選は、理事会が必要と判断した場合のみ実施される
●表彰	優勝：賞金 2,000万円 Women Empowerment Trophy 2位：賞金 1,000万円 3位：賞金 500万円

■WEリーグ 優勝トロフィー

「Women Empowerment Trophy」

リーグ戦の王者に贈られる優勝トロフィーは、女性の障壁として例えられる「ガラスの天井」から着想を得て、私たち自身が壊したガラスからつくられています。制作は、初代岡島チェアと世代の異なる WE リーガー 3名がそれぞれぶつかってきたガラスの壁をサッカーボールで壊すことから始まりました。壊れたガラスの破片は、菅原工芸硝子株式会社が培ってきた廃棄ガラスのリサイクル技術を活用し、女性職人の手で再度成形されました。ガラスの破片を重ねながら、熱を加えてねじることで、世界一のリーグを目指す WE リーグの「上昇する力」を表現しています。女性の未来と可能性の象徴として生まれ変わったトロフィーは「Women Empowerment Trophy」(ウーマンエンパワメントトロフィー)と名付けました。



■WEリーグ戦 歴代優勝クラブ



2024-25 SOMPO WEリーグ チャンピオン
日テレ・東京ヴェルディベレーザ



2023-24 WEリーグ チャンピオン
三菱重工浦和レッズレディース



2022-23 Yogiibo WEリーグ チャンピオン
三菱重工浦和レッズレディース



2021-22 Yogiibo WEリーグ チャンピオン
INAC神戸レオネッサ

■WEリーグカップについて

●大会名称	2025/26 WEリーグ クラシエカップ [英語表記: WE LEAGUE Kracie Cup]
●主催	公益財団法人日本サッカー協会、 公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ
●タイトルパートナー	クラシエ株式会社
●試合会場	■グループステージ 原則として各クラブのホームスタジアム ■ノックアウトステージ ●準決勝 原則として各クラブのホームスタジアム ●決勝 Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu
●開催期間 および試合数	■グループステージ 2025年10月25日(土)～ 2026年3月22日(日) 全6節 / 全36試合 ■ノックアウトステージ ●準決勝 第1戦 2026年4月12日(日) 第2戦 2026年4月18日(土)・19日(日) ●決勝 2026年4月29日(水・祝)
●参加チーム数	12チーム
●大会方式	■グループステージ WEリーグ12チームを3グループに分け、各グループで2回戦総当たり(ホーム&アウェイ方式)のリーグ戦を行う。 各グループの1位(3チーム)と2位のうち成績上位の1チームの計4チームがノックアウトステージに進出する。 ■ノックアウトステージ グループステージを勝ち上がった4チームにより、ホーム&アウェイ方式の準決勝2試合を行う。 準決勝を勝ち上がった2チームで決勝1試合を行う。なお組み合わせについてはグループステージ終了後に抽選を行い決定する。
●表彰	優勝: 賞金1,000万円 WEリーグカップ 2位: 賞金500万円

■WEリーグカップ 歴代優勝クラブ

2024-25 WEリーグ クラシエカップ チャンピオン
サンフレッチェ広島レジーナ2023-24 WEリーグカップ チャンピオン
サンフレッチェ広島レジーナ2022-23 WEリーグカップ チャンピオン
三菱重工浦和レッズレディース

About WE ACTION

WE ACTION

WEリーグは、選手やクラブ、パートナー企業など
多様なステークホルダーと共に、
WEリーグの理念にある多様性社会の実現に向けた
社会事業活動を「WE ACTION」として取り組んでいます。
日本ならではの社会課題を解決していくことを目指して、
わたしたちみんな(WE)で行動(ACTION)を起こしていきます。



WE ACTION

【WE ACTION ロゴについて】
WEリーグのWが渦の中心にあって、
周囲に波紋が広がる様子を表しています。

■WEリーグがハブとなる、
コレクティブインパクトチームの編成

サッカー事業のパートナー構造は、タイトルパートナーを頂点とするピラミッド型構造です。その一方で、WE ACTIONの事業構造は、各団体がフラットに横につながる輪のような形「コレクティブインパクト」の構造をベースにしています。
WE ACTIONではリーグを中心に、クラブ・パートナー企業・スポーツ界・自治体・公的機関・経済界・メディアなど、あらゆるジャンルのプレーヤーがフラットな構造でつながることで、1社では解決できない大きな社会課題を共同で解決していきます。

WE ACTIONの構図 [コレクティブインパクト構造]



■WE ACTION MEETING

●女子アスリートが直面する課題解決へ向けての施策を実施
選手、クラブ、リーグ、そしてWEリーグパートナーやメディアが参加し、スポーツ界を中心としたジェンダーの問題や多様性に関する社会課題に取り組むWE ACTION MEETING。
初年度からオンラインやオフラインで実施してきました。
2024/25シーズンまでに計9回のWE ACTION MEETINGを行いました。4年目となる2024/25シーズンのテーマは、「女子サッカーにおける「する」「みる」「関わる」機会を増やすためのWE ACTION」。2024年11月27日に、クラブ理念担当者、リーグ事務局、リーグパートナー、メディア、他競技関係者、47名がJFAハウスに集まり、グループに分かれてディスカッション。
2025年5月28日には、選手も加わった51名が、オンラインで集まりました。
2025/26シーズンからは年2回ではなく、シーズン期初に1度の開催となったWE ACTION MEETINGを7月25日に実施しました。クラブ・パートナー・リーグが一堂に会し、シーズン中に行うWE ACTION DAYのアイデア出しを行いました。第1部ではウォーキングフットボールを通じて多様性とインクルージョンを体験し、第2部では「多様性・ジェンダー」「教育・健康」「地域連携」をテーマに具体的な活動案を議論しました。理念推進活動の方針共有と対話を通じ、今後のアクションにつながる貴重な機会となりました。

■WE ACTION MEETINGで目指すもの

- スポーツ界を中心とした「①多様性・ジェンダー」「②教育・健康」「③地域連携」に関する社会課題の発見
- WEリーグをプラットフォームとしたフィールドの異なるステークホルダーのネットワーキング
- (対パートナー)従来のスポーツスポンサーシップ概念を超えた新たな関係の構築=協働
- (対パートナー)サッカー事業以外の協賛価値の創造
- (対メディア)活動メンバーに内包することによるフットボール側面以外でのWEリーグの新たな認知・訴求

2025/26シーズンに開催された
第10回 WE ACTION MEETING 第1部のウォーキングフットボールの様子

WE ACTION DAY

理念推進活動として「WE ACTION DAY」を実施しています。クラブや地域の特性を生かし、「多様性・ジェンダー」「教育・健康」「地域連携」の3つの軸のもとに、クラブ・選手・リーグが一体となって理念を体現するさまざまな活動を展開しています。また、WEリーグアウォーズでは、特に印象的な取り組みを

「MOST IMPRESSIVE WE ACTION DAY」として表彰しています。2024/25シーズンは、アントレプレナーシップ教育の一環として、地域の小学生が地域振興を目的にホームゲームのイベントを一から企画・運営した「蘇我小プレゼンツ ホームゲーム丸ごとプロデュース」を実施したジェフ千葉レディースが受賞しました。



仙台市立高森東小学校「自分づくり夢教室」
(マイナビ仙台)



「多様性」とは何か
(三菱重工浦和レッズレディース)



NACK5スタジアム大宮 インクルーシブスポーツフェスタ
(RB大宮アルディージャWOMEN)



みんなの色でつなごう笑顔のWA
(ちふれASエルフェン埼玉)



蘇我小プレゼンツ ホームゲーム丸ごとプロデュース
(ジェフ千葉レディース)



『SOMPO流子ども食堂』と一緒に地域をつなぐ
(日テレ・東京ヴェルディベレーザ)



さがみはらさつまいも共創プロジェクト
～練習場でのさつまいも栽培～
(ノジマステラ神奈川相模原)



バルセイロ×楽しい防災
～楽しく防災を学ぼう!はたらくるまも大集合!～
(AC長野バルセイロ・レディース)



アルビレックス・女子サッカーを応援する人を増やそう
プロジェクト!
(アルビレックス新潟レディース)



セレッソ大阪ヤンマーレディースの選手とともに防災を
学ぼう!!
(セレッソ大阪ヤンマーレディース)



ウォーキングフットボール交流会
(INAC神戸レオネッサ)



サンフレッチェ広島レジーナ×スポーツ医学
～女性の健康問題を考える～
(サンフレッチェ広島レジーナ)

About Partnership

●共創アクション・プログラム「OUR STORIES」

WEリーグタイトルパートナーであるSOMPOグループと、WEリーガーや多様なステークホルダーがつながり、「みんな」の力で夢を実現していく共創アクション・プログラム「OUR STORIES」に取り組んでいます。第一弾のテーマとして「10代で女子がスポーツをやめてしまう問題」を掲げ、課題解決に向けてさまざまなアクションを推進してきました。

2025年12月に開催した「OUR STORIES未来共創セッション」では、「白ユニフォームに困る」という声を受け、実際のユニフォームの変更に向けた課題解決の具体的なプロセスと共創によって生まれた成功事例を発表しました。また、女子サッカーのみならず、女子スポーツ全体の未来を見据えたセッションを実施し、今後のアクションについて議論を深めました。

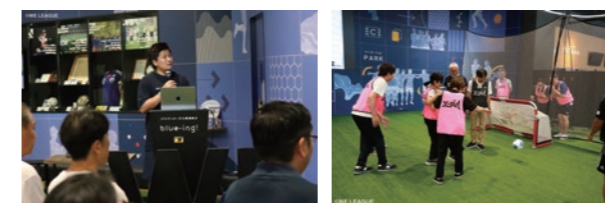


●クラシエ×WEリーグコラボ DE&I研修

クラシエ株式会社とWEリーグは「①DE&Iについての理解を深めて、自分事化する ②自身や組織、会社の現在地を客観的に把握する ③それぞれの役割の中で具体的なアクションを考える」を目的にDE&I研修を実施しました。

研修では、海堀理事がWEリーグの理念や女子サッカーを取り巻く環境について、村松理事が「持続可能な社会とDE&I」など、多角的な視点で話を展開しました。さらに、ブラインドサッカー要素を取り入れたウォーキングフットボールで多様性を体感し、ワークショップで学びを自分事化し今後のアクションを考えました。DE&Iとは何かを頭と身体で体感し、一人ひとりが気づきを得る時間となりました。

WEリーグはこれからも理念を大切にパートナー企業のみならずさまざまな活動を進めていきます。



PARTNERS

タイトルパートナー



カップタイトルパートナー



ゴールドパートナー / グラスルーツパートナー



シルバーパートナー

オフィシャルサプライヤー



オフィシャルブロードキャスティングパートナー



オフィシャルメディアパートナーズ



ソーシャルインパクトパートナー



オフィシャルエキップメント
パートナー



オフィシャルチケッティング
パートナー



WEACTION パートナー

